

エクセル(5)の目次

グラフの作成(1)

グラフの作成(2)

グラフの作成(3)

グラフの編集(1)

グラフの編集(2)

問題(1)

問題(2)

問題(3)

問題(4)

11 問題(5)

12 発展問題

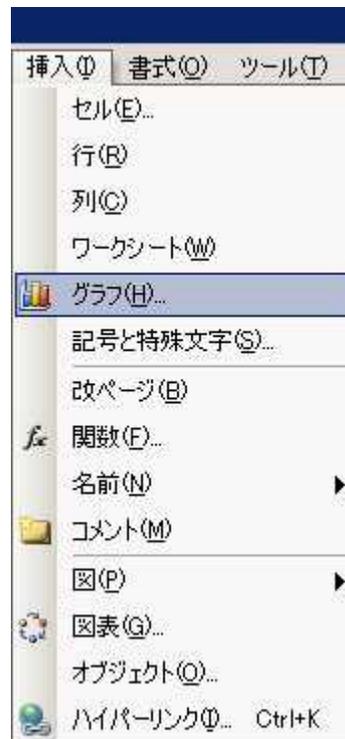
グラフの作成(1)

グラフ化したいデータの範囲のセルを選択する。

メニューバーの「挿入」 「グラフ」とクリックする。

-2 別法： ツールバーの「グラフウィザード」をクリックする（右下図）。

点数	人数
0	7
20	9
40	11
60	30
80	8

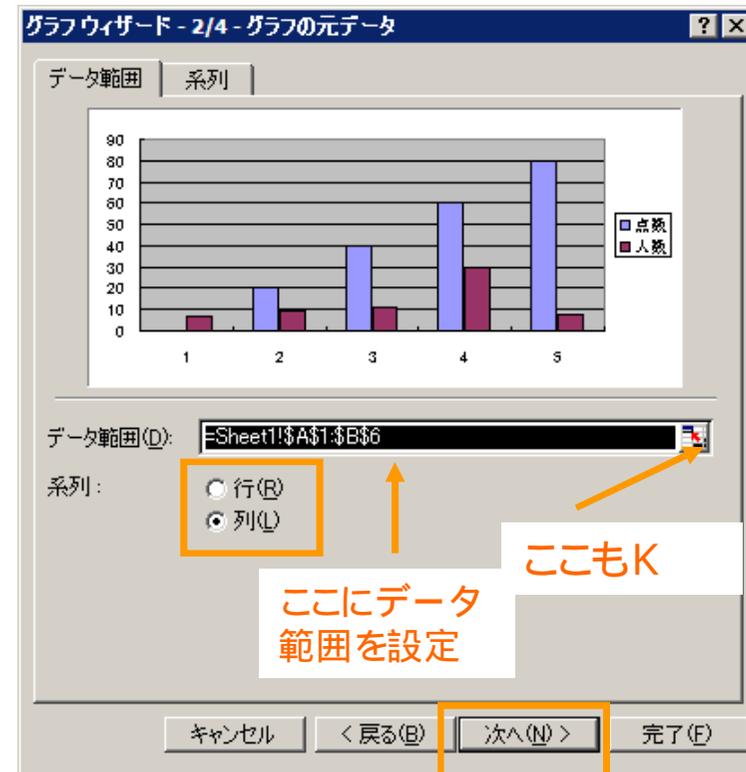


[目次へ](#)

グラフの作成(2)

「グラフの種類」と「形式」を選択し、「次へ」をクリックする。

「データ範囲」と系列が正しいことを確認し、「次へ」をクリックする。



グラフの作成(3)

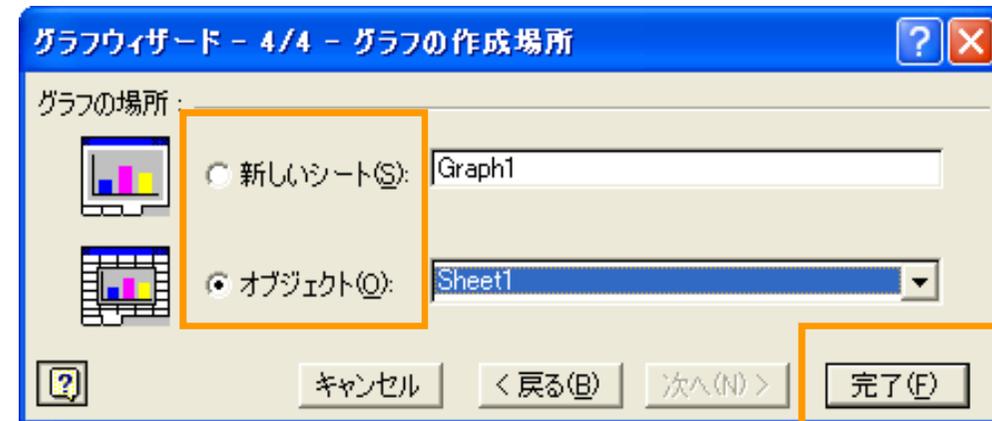
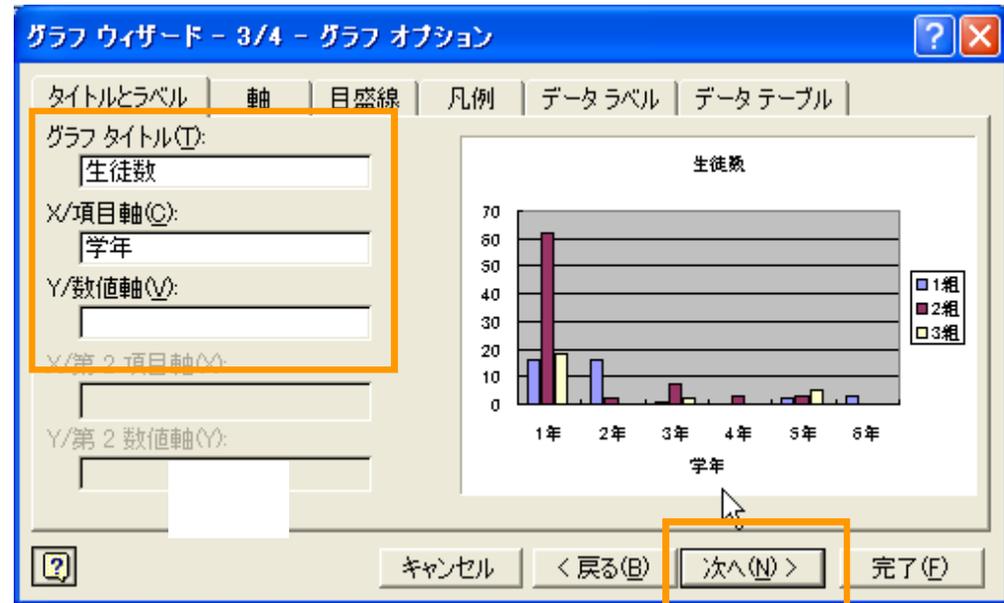
「グラフオプション」設定画面では、タイトル、X軸、Y軸などの表示や書式を入力する。(グラフ作成後でも、設定ができる。)

「次へ」をクリックする。

「グラフの作成場所」でグラフの表示場所を指定：

- 「オブジェクト」
 使用中のシート
- 「新しいシート」
 専用のシート

「完了」をクリックする。



[目次へ](#)

複合グラフ

複合グラフ:縦棒や折れ線といった種類の異なるグラフが混在したグラフ

作り方の例

すべてのデータを範囲選択して縦棒グラフを作る。

折れ線にしたい系列をクリックして選択する。

右クリックして「グラフの種類」を選択する。

「折れ線グラフ」と「形式」を選択する。

「OK」をクリックする。

他の組み合わせも同様に操作して作成する。

グラフの編集(1)

グラフエリア：グラフ部分の全域

プロットエリア：グラフが描かれている中央部。

各エリアをクリックすると、角に黒いマーク（ハンドルマーク）が付く。
この状態では、移動、複写、編集、拡大・縮小が可能。

グラフエリアの移動、複写、削除：セルの場合と同じ。

グラフの「削除」は、グラフエリアをクリックした後に、Del et eキーを押す。

編集：編集する場所でダブルクリックまたは右クリックし、サブメニューから、選択する。

グラフの軸（X, Y軸）の設定：目的の軸をクリック 右クリック サブメニューからの選択。

軸のダブルクリックでもよい。

まず、設定を変更したい場所を右クリックするか、ダブルクリックしてみることを推奨。

グラフの編集(2)

グラフタイトルの編集：グラフ
タイトルをK 文字列の編集部
分でK 訂正・追加。
(「グラフオプション」でも編修可)

凡例の編集

(右図：変更の1例)

グラフをK 右K 「元の
データ」を選択 「系列」タブ
をK 「系列」欄で訂正する系
列を選択 「名前」欄に凡例名
を入力する。

凡例の削除：「削除」ボタンをK。

全て設定したら「OK」をK。

元のデータ

データ範囲 系列

系列(S)

A店
B店
C店

名前(N): =Sheet1!\$B\$4

値(V): =Sheet1!\$C\$4:\$F\$4

項目軸ラベルに使用(I): =Sheet1!\$C\$3:\$F\$3

ここに入力

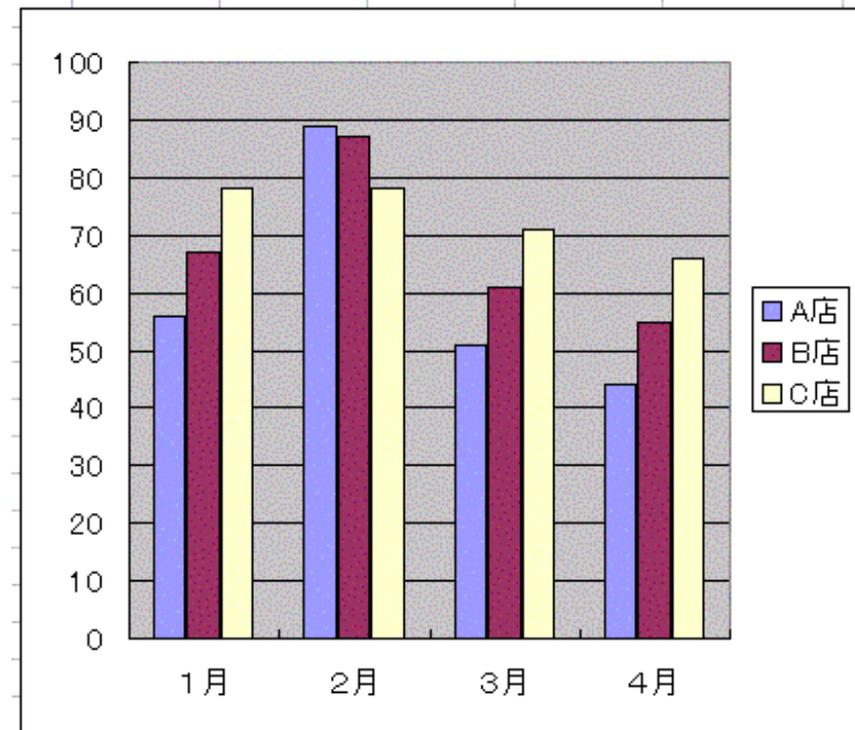
OK キャンセル

課題(1)

課題 1 下図のような表をエクセルで作成せよ。

	売上高				売上高合計
	1月	2月	3月	4月	
A店	56	89	51	44	240
B店	67	87	61	55	270
C店	78	78	71	66	293

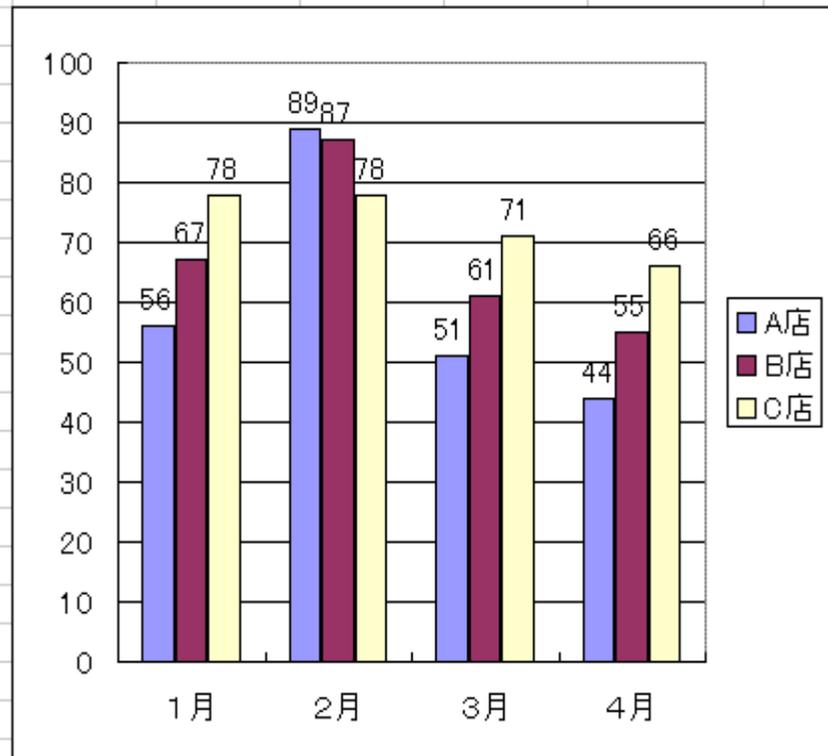
課題 2 課題 1の表から右図のような棒グラフを作成せよ。



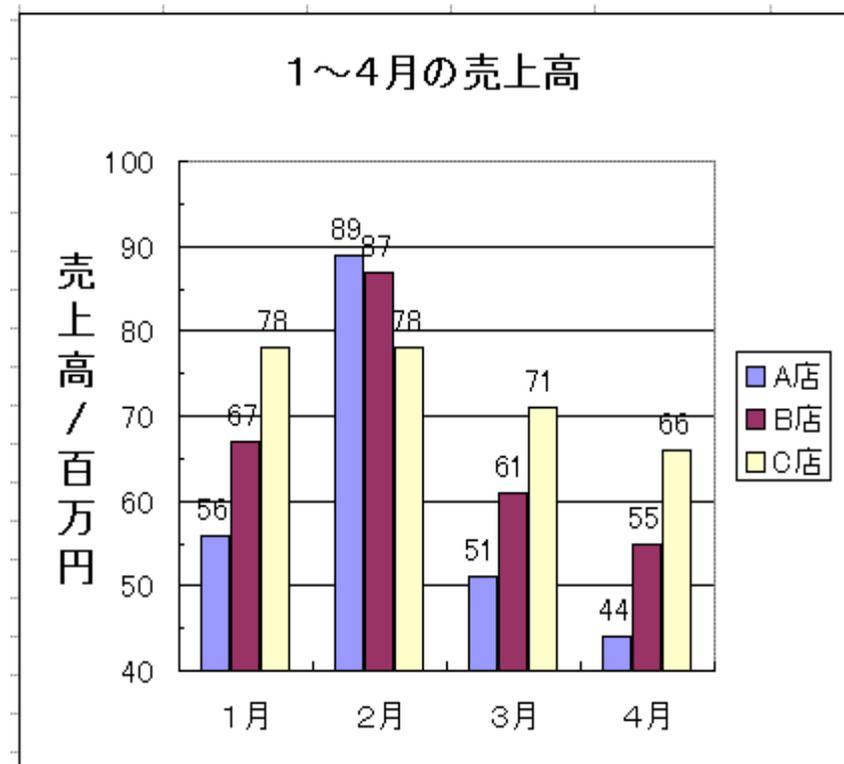
[目次へ](#)

課題(2)

課題 3 課題 1 のグラフをコピーし、
グラフエリアの背景を白にし、
データラベルを付けよ

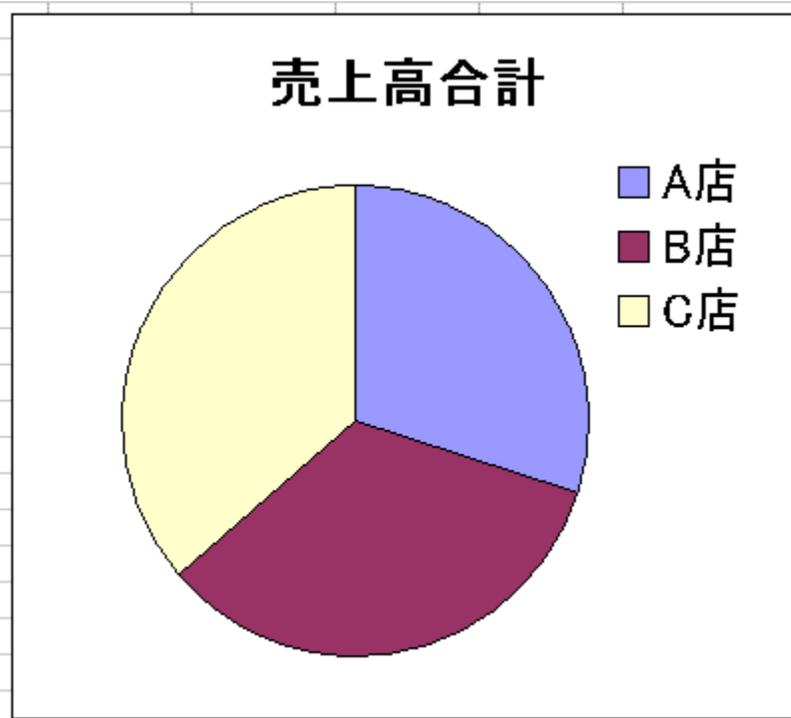


課題 4 課題 3 のグラフをコピーし、
タイトルをつけ、
縦軸の書式を下図のように変更せよ。

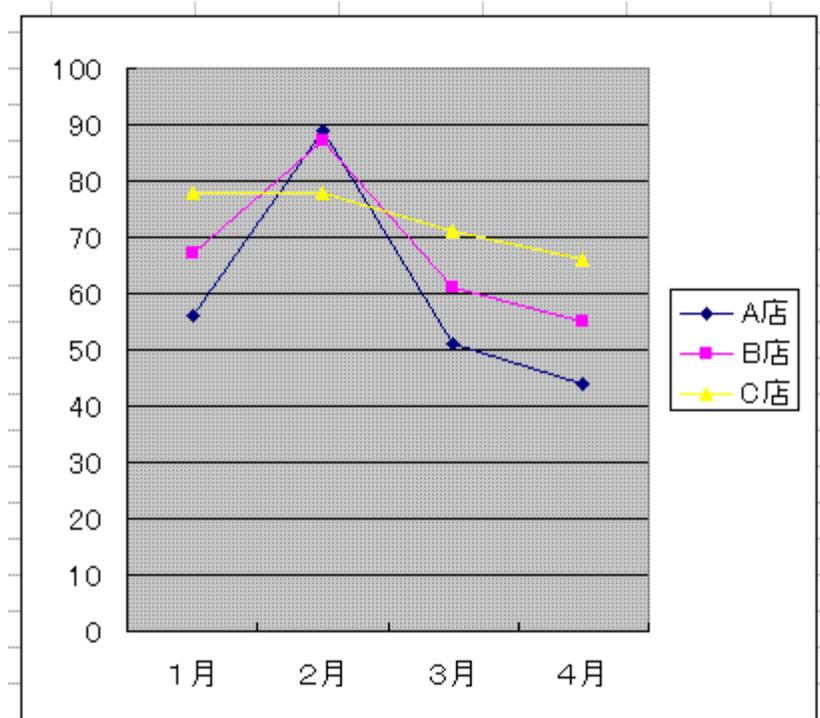


課題(3)

課題5 課題1の表の売上高合計から、下図のようなグラフを作成せよ。
(不連続な列の選択法は、エクセル(2)に記載。)

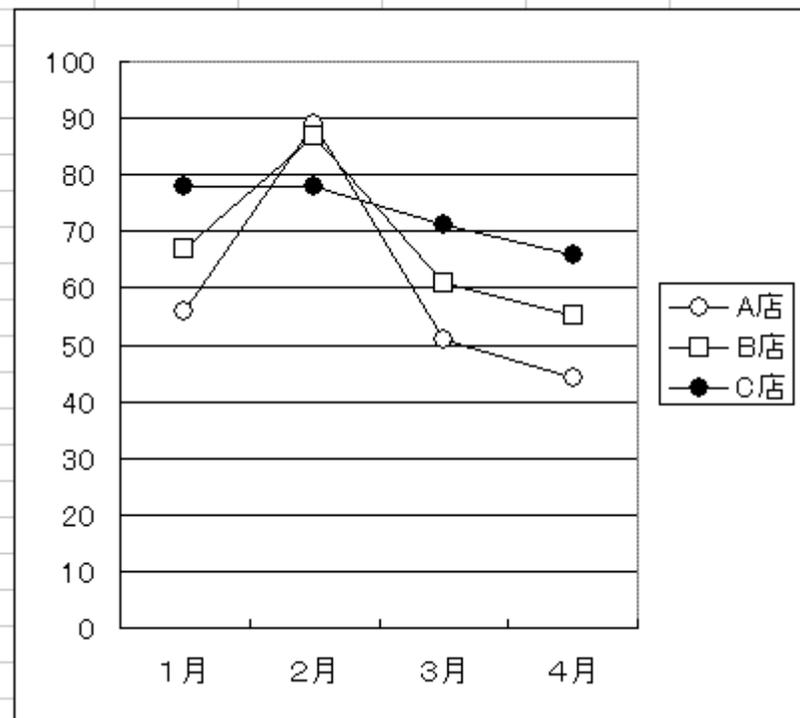


課題6 課題1の表から、下図のような折れ線グラフを作成せよ。

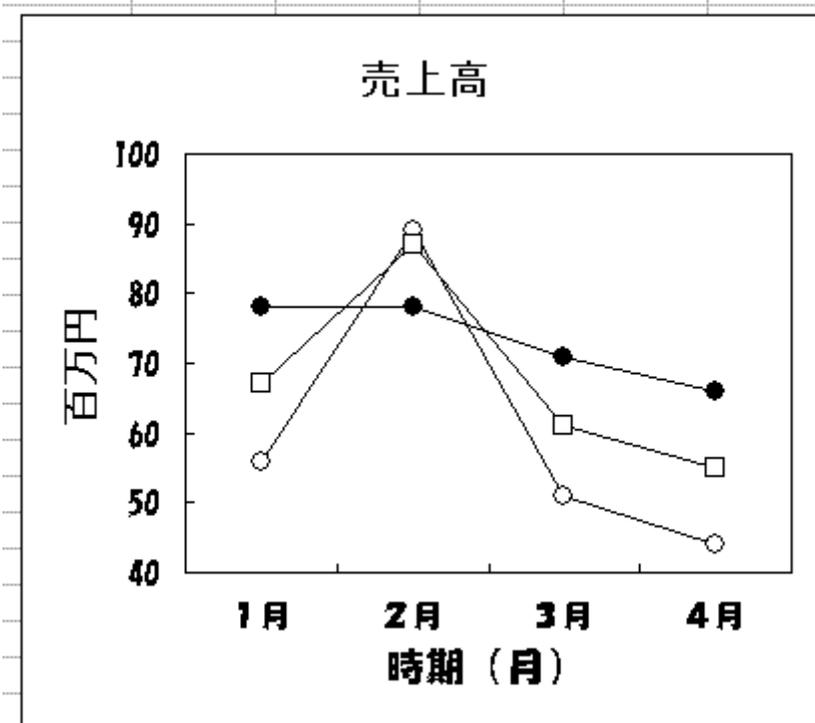


課題(4)

課題7 白黒コピーをすると、色の違いは分かりにくい。課題6のグラフのデータ系列の書式を下図のように変更せよ。(マーカーは「前景」「後景」で設定する。



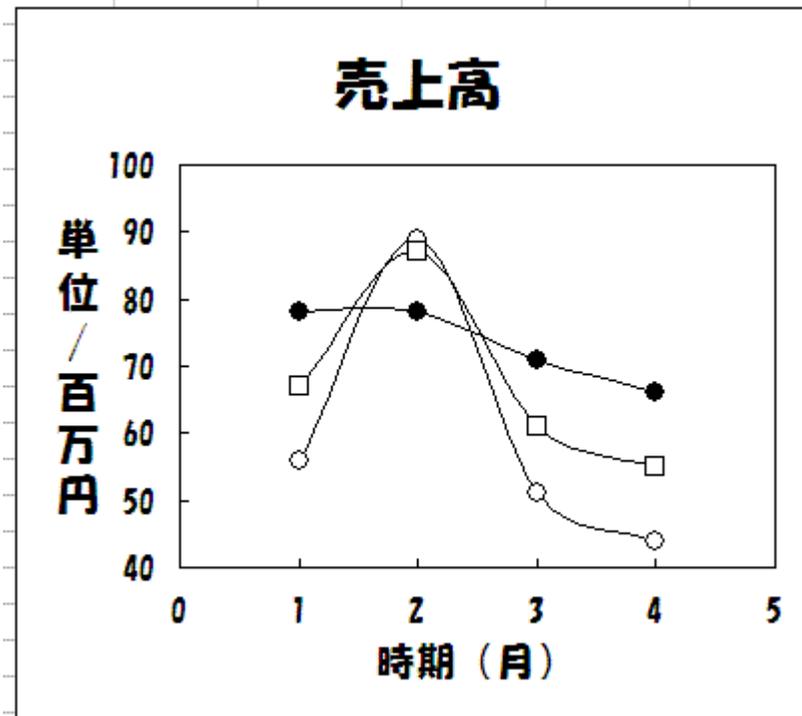
課題8 課題7のグラフをコピーし、タイトルを付け、軸の書式を下図のように変更せよ。



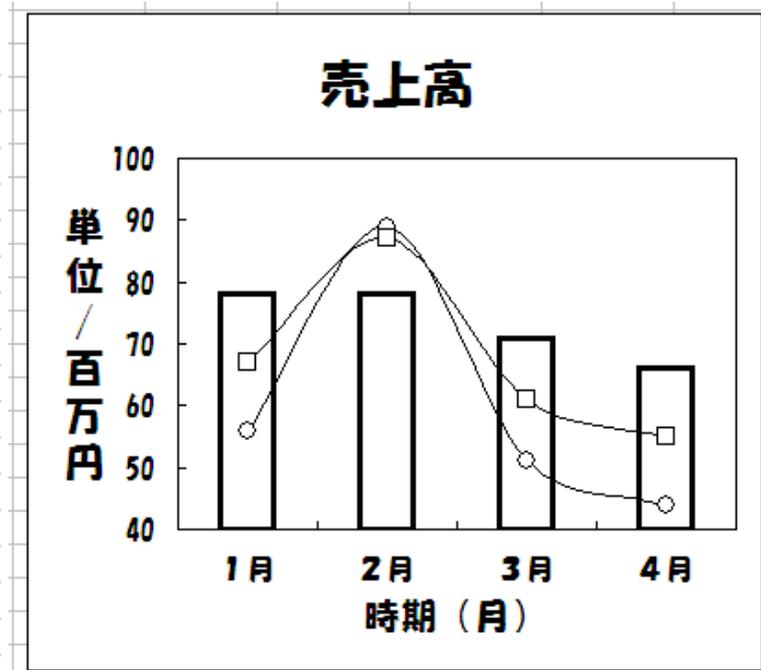
[目次へ](#)

課題(5)

課題9 課題8のグラフをコピーし、それを下図のように変えよ。



課題10 課題9のグラフをコピーし、それを下図のように変えよ。



[目次へ](#)

発展課題

発展問題 データ系列間の数値の差が大きい時に、同じ軸目盛で表示すると、分かりにくい(図1)。そのような場合には、第2軸を設定するとよい(図2)。時間的余裕のある人は、図2のようなグラフの作成を試みてみよ。
(ヒント:どこを(何を)変えたいかを考える。)(テストの範囲外)

月	A	B
1	1	1
2	2	2
3	4	3
4	8	4
5	16	5
6	32	6
7	64	7
8	128	8
9	256	9
10	512	10

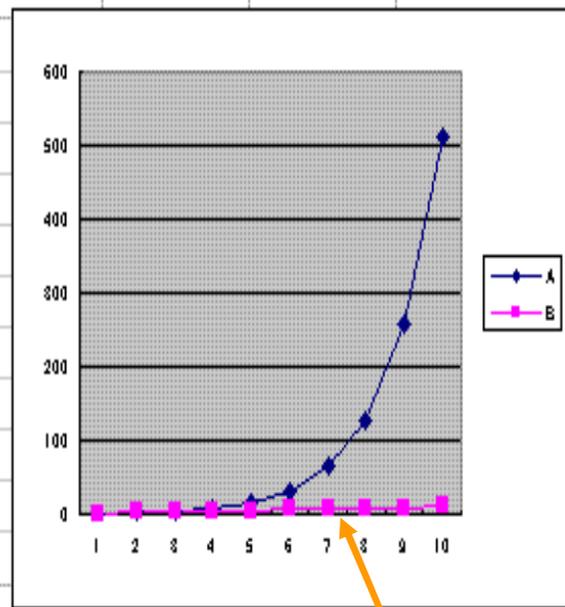


図1

このデータが
分かりにくい

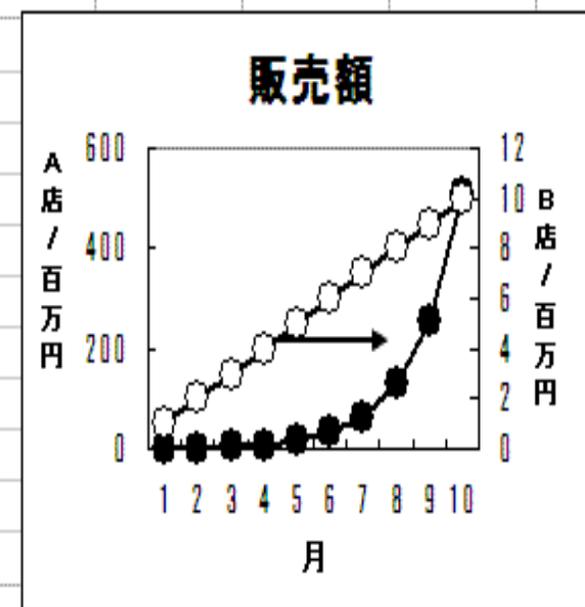
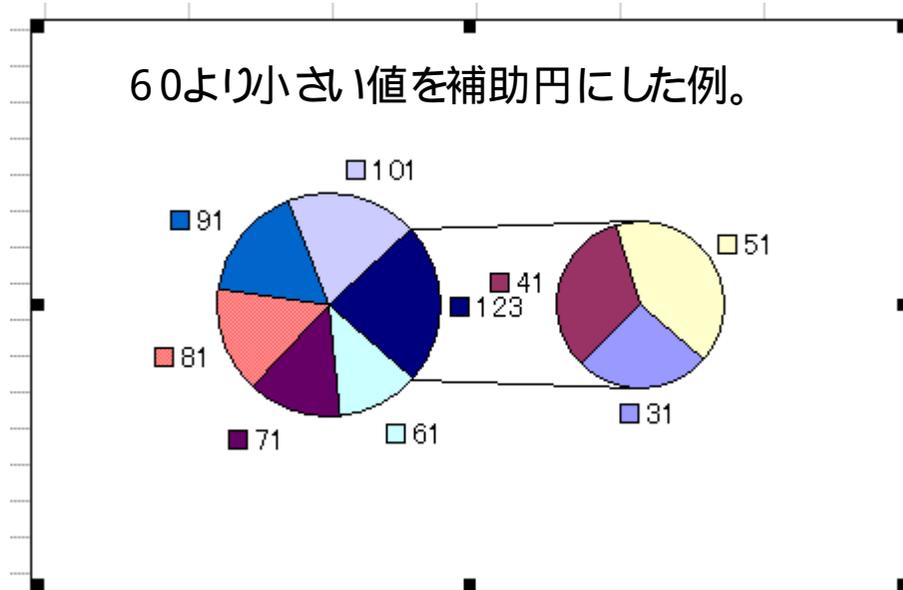


図2

補助付き円グラフ

項目が増えて見にくい場合には、「補助付き円グラフ」を使うとよい。

表を選んで、グラフウィザードから「補助円付き円グラフ」を選ぶ。
「グラフの選択」「グラフの種類」「円グラフ」「形式」欄で右下のものを選択する。
「分類名」や「値」などを指定する。
グラフ部分を選択し、「データ系列の書式設定」「オプション」タブをクリックし、必要な設定をする。



発展問題 2

左図のようなグラフを作れ。
(数値はオートフィルで入力せよ。)

